平成２２年４月１１日

四季の森里山研究会　森本　正信

（自然観察会）「里山の芽吹き」レジメ

１．公園の見所

シラカシ　　照葉樹、高度・土壌が違うとアラカシに

カワセミ　　空飛ぶ宝石　翡翠　新幹線にも採用実績　カワセミ科の仲間たち

英語では「キングフィッシャー」　営巣場所は？

ホタル　　昔から自然発生している貴重な場所

発生数：ゲンジ１５０、ヘイケボタル７００―８００＜頭＞

２．里山環境について

里山　　人との共同生活を営む身近な自然（林）ｖｓ奥山

人為による適度な錯乱、モザイク的な環境

谷戸　　日本の原風景、台地、斜面、雑木林、水田などで構成

雑木林の樹種　　コナラ、クヌギ、ヤマザクラ、エゴノキ、ケヤキ、ミズキなど

萌芽更新　　コナラ、クヌギなどの広葉樹（やはり若い方が元気）

３．観察のヒント

スプリング・エフェメラル（春の妖精　早春植物）

カタクリ、シュンラン、キンラン、ギンラン、スミレ類

ニホンアカガエル　湿田と雑木林の両方必要

ヨシ（アシ）　　水質浄化作用（緩速ろ過）　ムダのない自然界

アニマルヘッジ　　山の手入れ　ここから始まる小さなつながり（生態系）

野鳥観察　　嘴（くちばし）の形、なわばり宣言、採餌形態

４．閑話休題

森の癒（いや）し　　Ｆｏｒｅｓｔ＝Ｆｏｒ+ＲＥＳＴ＝休（息）＝人偏　＋　木

Ｔｏｕｃｈ　ｔｒｅｅ！（樹木にさわれ！）…樹木にアース

生活習慣病予防のためにも、四季の里山散策を！

山仕事の言い伝え　「山の肥やしは草鞋（わらじ）」　…ボランティアに参加して

「弁当とケガ（病気）は自分持ち」…自己責任も大事なこと

５．次回の予定

５月９日（日）午後１時より　テーマ「新緑の里山」

以　上